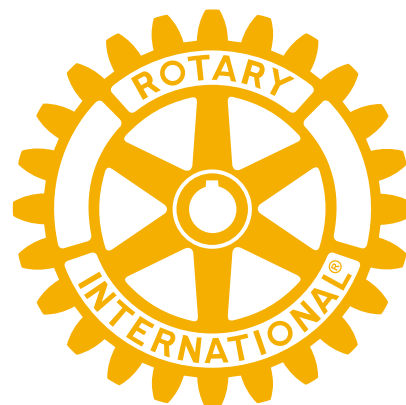


衛星クラブのガイド



- 「新しいロータリークラブを作りたいけれど、十分な数の創立会員がない」
- 「既存クラブが会員の期待に応えていない」
- 「例会時間の都合が合わない」
- 「社会奉仕に熱心な少人数で新しいクラブを作りたい」

このような思いを抱いている方は、衛星クラブの設立を検討できます。

衛星クラブとは？

衛星クラブは、2013年に、新ロータリークラブ結成に必要な会員数がない場合のオプションとして導入されました。20人の創立会員を必要とする通常のロータリークラブと異なり、衛星クラブは8人の会員で結成が可能です。また、既存のロータリークラブとは異なる環境で社会奉仕できるチャンスを地域の人びとやロータリアンに提供します。

衛星クラブは、通常のロータリークラブと同様、例会を開き、細則と理事会を設け、地域社会で奉仕活動を行います。地元ロータリークラブが衛星クラブのスポンサーとなり、助言や支援を行います。衛星クラブの会員も「ロータリアン」とみなされ、正式にはスポンサークラブの会員となります。

衛星クラブの会員数が20名以上となった場合、衛星クラブのままいるか、独立したロータリークラブとなるために加盟申請を行うかのいずれかを選択できます。会員数が多くなっても、スポンサークラブとのつながりを維持しながら衛星クラブであり続けることを希望するクラブもあります。会員の希望に応じて、どちらを選択しても構いません。

衛星クラブは以下 のものではありません：

- ロータリークラブよりも「格下」の形態（衛星クラブの会員も「ロータリアン」です）
- 独立したロータリークラブ（衛星クラブにはスポンサークラブが必要です）
- ローターアクトクラブ（ただし、ローターアクトクラブ会員も衛星クラブに入会したり、衛星クラブを結成したりできます）
- 会員維持に苦勞しているクラブのための解決策（支援が必要な場合は地区ガバナーにご連絡ください）

なぜ衛星クラブをつくるのか？

ロータリークラブの結成と同様、衛星クラブを結成することで、地元市民やビジネスリーダーをつなぎ、アイデアの交換と行動を通じて地域社会に貢献することができます。衛星クラブはさらに...

- さまざまな職業や奉仕の関心をもつ人に入会の機会を提供できる。
- より少ない経済的負担でクラブを体験できる。国際ロータリーの人頭分担金の額は全会員均一だが、クラブの会費はクラブの裁量で低く設定できる。地区もまた、衛星クラブの地区会費を低く設定できる。



JA-(419)

- 従来と異なるクラブの運営方法を取り入れながら、さまざまな内容や形式の例会を行うことができる。
- 共通の関心をもつ少人数の希望に応じて、新しい形の奉仕や体験を提供できる。
- 正式なロータリークラブを設立する基盤のない地域社会でもロータリーの活動ができる。
- ロータリークラブ設立までの移行段階となる。

さらに、衛星クラブの設立には、地域での奉仕活動の可能性と可視性、インパクトを高めるというメリットもあり、地元地域やロータリー地区のリーダーを育成する優れた方法ともなります。

衛星クラブをつくるには？

衛星クラブの結成プロセスはロータリークラブで始まりますが、クラブや個々の事情によってプロセスが異なる場合があります。独立したロータリークラブを結成する場合とは違い、地区ガバナーの承認は必要とされません。下記のステップを指針としてご参照ください（ただし、これとは違うプロセスを経る場合もあります）。

- ① **準備する**：結成の手続きを始める前に衛星クラブに関する「[よくある質問](#)」の資料をご参照ください。
- ② **スポンサークラブを見つける**：地元ロータリークラブに衛星クラブ設立の要望を伝え、スポンサーになってもらいます。地元のほかのロータリークラブと地区にも連絡し、衛星クラブへの入会に関心のある人を紹介してもらいましょう。
- ③ **会員を見つける**：設立には少なくとも8人の会員が必要です。地元ロータリークラブの会員がいない地域、退職者、若い職業人、市民団体のメンバー、ロータリープログラムの[学友](#)、元・現会員とその友人・家族などにあたってみましょう。

職業や関心が異なる人のグループでも構いません。また、所属するロータリークラブに関心をもてなくなったロータリアンは、衛星クラブでスキルや知識を新たに生かすチャンスがあるかもしれません。

- ④ **詳細を決める**：クラブとして地域社会にどのように貢献したいか。
 - 衛星クラブでの経験は、スポンサークラブとどう異なるか。
 - いずれ独立したロータリークラブとなることを目指しているか。
 - クラブ会費と地区会費はいくらか。クラブ会費に何を含めるか。
 - 入会金やそのほかの費用について、地区からの助成があるか。
 - どこで、どのように入会候補者を見つけるか。
 - どのような会員種類を設けるか。
 - 入会の基準は何か。
 - 衛星クラブとスポンサークラブの両理事会はどのように協力するか。
 - 意見の相違や対立があった場合、どう解決するか。

ロータリーに関する知識が豊富で、衛星クラブの結成を熱心にサポートしてくれる経験豊かな会員がいれば、新クラブが成功する可能性も高まります。

これらのステップは、この順番で行われるとは限りません。最初に会員を探し、その後で地元ロータリークラブにスポンサーとなることを要請することもできます。

次のステップ

- ① **情報説明会を開く**：入会見込者を招いて説明会を開き、クラブ入会とロータリーへの参加のメリットを説明します。この時点でロータリーの仕組みを詳しく説明したり、ロータリー用語を使ったりすることは避けましょう。説明会ではクラブやロータリーの活動について説明するだけでなく、どのようなクラブをつくりたいのかを参加者と一緒に話し合うことができます。

- 入会を通じてどのような体験をしたいか
- 会員として新クラブにどう貢献できるか
- ロータリーの使命は何か、どのような奉仕をしているか
- 参加に関心のある活動分野やプロジェクトの種類は何か
- ロータリーは会員の生活や人生にどう影響するか、どのように人生を豊かにするか
- クラブの例会は、いつ、どこで、どのくらいの頻度で開くか
- 会員としての義務は何か
- クラブ会費その他の経済的負担はどのくらいか、例会や活動の時間的負担はどのくらいか
- 今後のステップは何か（衛星クラブ会員情報フォームの記入など）

入会への意欲を引き出すために、ロータリーの以下の資料をご活用ください。

- **自分にできること 今日からはじめよう（入会候補者用パンフレット）**：説明会での配布用に最適。ロータリーの活動や他団体との違いを簡潔に説明。
- **奉仕と友情の輪を広げよう（購入またはダウンロードで入手可）**：配布するか、ダウンロード用リンクを提供できます。ロータリーへの参加方法を紹介した資料。
- **ロータリーのご紹介：説明会で活用できるこのパワーポイント資料**。会員となることで得られるメリットを説明しています。
- **つながりをもたらす力：ブランドリソースセンター** からダウンロード可能な動画。行動人としてロータリアンが世界にもたらす変化を紹介。

- ② **衛星クラブの細則を定める**：衛星クラブは、スポンサークラブと協力して独自の細則を定めます。細則はスポンサークラブからの承認を得る必要があります。細則には、選挙の方法を必ず含めます。
- ③ **フォームを提出する**：会員候補者とスポンサークラブが決まったら、[衛星クラブ設立申請書](#)と[衛星クラブ会員情報フォーム](#)に記入し、日本事務局クラブ・地区支援室に送ります。
- ④ **新クラブの結成を祝い、情報を発信する**：地域のほかのクラブやガバナーに、新しい衛星クラブが設立されたことを伝え、地域社会にも広く情報を発信します。

会員候補者8名とスポンサークラブが決まったら、役員を選びます。衛星クラブの役員は、議長（ロータリークラブ会長に相当）、副議長、幹事、会計です。

My ROTARYのアカウントを作り、以下のリソースを活用しましょう：

- ラーニングセンターのコース
- スポンサークラブ
- 情報説明会
- クラブ例会
- オンラインのクラブ例会
- ブランドリソースセンター

スポンサークラブとの関係

衛星クラブの成功には、スポンサークラブとの定期的な会合が欠かせません。強い関係を築き、クラブ同士が協力することで、会員の経験がより豊かなものとなり、奉仕プロジェクトの質も高まります。物理的に顔を合わせるのが難しい場合は、オンラインで会合することもできます。

この定期会合では、衛星クラブがいずれ独立するかどうか（または、いつ独立するか）、独立後に双方のクラブがどのような関係を維持していくか、などを話し合います。ロータリークラブ設立に必要な会員数を満たし、独立することを希望する場合は、独立したクラブの会員はもはやスポンサークラブの会員とはみなされません。

そのほかのベストプラクティス

- 結成後1年目には、衛星クラブの例会にスポンサークラブの会員も招く
- 衛星クラブへの支援を目的とする委員会をスポンサークラブに設置する
- 奉仕活動に重点を置く
- 四半期に1度、合同例会を開き、食事は任意とする
- 衛星クラブの議長をスポンサークラブの理事会に招く
- ほかのロータリー行事への出席を衛星クラブの会員に奨励してネットワークづくりを促し、世界におけるロータリーのインパクトを知ってもらう
- 地域社会で一緒に奉仕活動を行う

衛星クラブ会員も、ロータリークラブ会員と同じようにMy ROTARYにアクセスできます。ただし、衛星クラブ会員の変更を報告できるのは、スポンサークラブのみとなります。スポンサークラブと衛星クラブの関係は、衛星クラブが解散または独立するまで無期限に続きます。

地域社会との強い関係を保ち、毎年クラブの現状評価（強みや課題など）を行っているクラブは、スポンサークラブか衛星クラブかを問わず、活気があり、会員が増える傾向があります。クラブの健康チェックをご参照ください。

スポンサークラブと衛星クラブは、入会候補者や例会ゲストに対し、両方のクラブを紹介すべきです。2つの入会オプションがあることを説明するために、パンフレットを常に用意しておきましょう。ブランドリソースセンターでは、カスタマイズ可能なパンフレットを利用できます。

参考資料

衛星クラブに役立つロータリーの資料をご利用ください。

衛星クラブに関する資料

- [衛星クラブについてよくある質問](#)
- [衛星クラブ設立申請書](#)
- [衛星クラブ会員情報フォーム](#)
- [ラーニングセンターのコース：クラブ運営に柔軟性と革新を取り入れる](#)

ロータリークラブ・セントラルのレポートの項目から、衛星クラブとスポンサークラブのリストをご覧いただけます。

[クラブ・地区支援担当職員](#)：衛星クラブに関するご質問にお答えします。

新会員とリーダーのための資料

- My ROTARYアカウントの作り方
- ロータリーの基本知識
- ロータリーの基本知識
- 新会員オリエンテーション：ロータリーでの第一歩を踏み出してもらうために